

(1) 地域連携部会

(2) 安全・安心部会

(3) 学校評価部会

## 【協議1】今年度の取組について (前半の報告に対する意見)

## 《委員からの質問①》

- ・興陽高校との交流はいつから行われているか?

## 《学校からの回答①》

- ・小学部との交流は今年から。開校当初から興陽高校にはお世話になっている。本校の農場管理のために農業機械や用具を借りていたこともあり、つながりがある。(2009年～交流開始)

## 《委員からの意見①》

- ・居住地校交流の新聞記事を読んだ。現在の興除小とは行っていないが、前任校で学期に1回実施していた。児童も『僕らの学年には〇〇君がいる。』とよく覚えていた。オンラインもいいが、直接触れ合う方がやっぱり雰囲気がいい。

## 《委員からの質問②》

- ・居住地校交流は、年に何回行われているか?

## 《学校からの回答②》

- ・原則、年に1回。担当者同士の打ち合わせや準備が何回もあり大変そうだが、受け入れる小学校にも刺激になっているようだ。今年度から中学部でも実施。小学部での経験があるので、中学部でも希望者が多くなってきている。

## 【協議2】今後の取組について

## 《委員からの意見①》

- ・企業と学校との連携がよくわかった。岡山南商工会に所属する企業にも障害者雇用をしているところもあるので、南支援学校で取り組んでいる作業内容を紹介したり、企業からも何か提供できる仕事がないか聞いたりしてみる。

## 《学校からの意見①》

- ・(雇用ではなくても)職場体験や見学の受け入れだけでもありがたい。

## 《委員からの意見②》

- ・今まで様々な地域や企業と連携してきたということがよくわかった。今までのことを生かして、プロジェクトとして整理して、位置付けているところが良い。興除小学校では、南支援学校との交流行事を総合的な学習の時間で取り組んでいるが、児童の力となっていると思う。

## 《委員からの意見③》

- ・体験的に学習できているところが良い。次回は、生徒の感想や変化した姿が分かるようなものを見てみたい。活動によって、引き出せた笑顔が見られるといい。子どもの目線ではどんなふうに見えるのかなと感じた。

